

国内宿泊需要は好調だが、訪日客宿泊面では各県の集客努力等から競争が激しさを増している。東京五輪に向け、官民一体となった誘客策の実施が求められる

国内宿泊需要が好調である。観光庁の宿泊旅行統計調査によると15年10月客室稼働率は、全国で63.9%（前年同月比+2.7%ポイント）、15年1月から10月までの延べ宿泊者数は4億2,414万人泊（前年同期比+7.4%）と増加している。うち、外国人宿泊者数は5,530万人泊（同+50.3%）、日本人延べ宿泊者数は3億6,883万人泊（同+3.0%）

であり、内外客双方が好調である。

千葉県県の宿泊需要についてみると（表1参照）、10月の客室稼働率は69.7%と上昇し47都道府県中第8位に位置しているものの、対前年比でみると+2.5%ポイントの上昇で全国平均を下回る伸び率に留まっている。伸び鈍化には、日本人客集客では南房総を中心に（表2）、そこ

そこ健闘しているものの、外国人宿泊者数の伸び率の順位が43位と低迷したことが大きい。千葉県のシェア低下は、①地方港の大型クルーズ船誘致や地方空港でのアジア便増発などで、外国人宿泊者が東京圏以外に分散し始めていること（表3）や、②都内のホテル増床などから、成田発着客の一部が東京等に流れていること、などの影響が大きいとみられる。

今後の宿泊需要についてみると、日本人については、為替円安基調や地政学リスクの高まりから国内旅行志向が当面続くほか、訪日客も全体としては、これまでのような勢いではないにせよ、今後も2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて増加が続くことが期待される。

その一方で、国際空港や海港を抱える地方では、地方創生の流れの中で、日本への旅行ブームを千載一遇のチャンスと捉えて補助金も支給しつつ（静岡県は新規就航の国際チャーター一便に最大110万円/便、静岡空港利用の県内泊ツアーバスに3万円/泊台）、増加する訪日客を地元へ引き込もうと躍起となっており、外国客の争奪戦は今後激化することが予想される。10月までで外国人宿泊の伸びが高い上位3県は、静岡・茨城・佐賀（3県とも+100%超）だが、いずれの空港でも路線就航等に対して地元自治体が手厚い補助金を支給している。

千葉県がこれまで順調に外国客宿泊を伸ばしてきたのは、成田空港発着便の宿泊需要とTDR人氣に依存する部分が大きかったが、いよいよ立地の良さだけに安住できる時期は過ぎつつある。「ゴールデンルート（成田-富士箱根-京都-関空）」から外れる観光地を巡る訪日リピーターも増える中で、2次交通網や公衆無線LANなどのインフラ面の装備を急ぐ必要があるほか、地域ならではの観光資源や魅力の掘り起し・外国語発信やイベントの継続開催などのソフト面の拡充、自治体の枠組みを超えた広域周遊ルートの策定など、東京五輪に向けて官民一体となった誘客策の実施が求められる。（大村）

(表1) 千葉県の宿泊状況(2015年1~10月)

		前年同期比	全国平均の 対前年同期比
延べ宿泊者総数(A)	1,896万人泊	7.3%	7.4%
全国順位	5位	26位	
うち外国人(B)	300万人泊	33.9%	50.3%
全国順位	6位	43位	
うち日本人(A-B)	1,597万人泊	3.5%	3.0%
全国順位	5位	26位	
10月客室稼働率	69.7%	2.5%ポイント	2.7%ポイント
全国順位	8位	25位	

(観光庁「宿泊旅行統計調査」よりちばぎん総合研究所が作成)

(表2) 客室稼働率

	15年10月 (%)	前年比 (%ポイント)	外国人別延べ宿泊者数上位県(単位:万人泊)		
			15年1~10月	前年差	
			東京都	1,477	396
浦安市	96.2	2.6	大阪府	776	270
千葉市	88.5	1.6	北海道	449	133
成田市	82.1	-1.6	京都府	413	136
鴨川市	58.1	6.2	沖縄県	326	127
南房総市	56.7	13.6	千葉県	300	76
千葉県全体	69.7	2.5	福岡県	194	88
全国	63.9	2.7	愛知県	190	70

(出所)観光庁「宿泊旅行統計調査」

(出所)観光庁「宿泊旅行統計調査」

(表4) 旅客数シェア前年同月差 2015年10月(速報)

	国際線	国内線	合計	シェア (%)		
				国際線	国内線	合計
成田空港	▲ 3.2	0.3	0.3	37.4	3.2	12.0
羽田空港	▲ 0.3	▲ 0.4	▲ 0.7	17.6	30.9	27.5
首都圏空港	▲ 3.5	▲ 0.0	▲ 0.4	55.1	34.1	39.5
関西空港	1.8	0.3	1.1	22.3	3.2	8.1
那覇空港	1.0	0.5	0.5	3.5	7.6	6.5
福岡空港	0.5	0.0	0.1	6.0	8.0	7.5
中部空港	▲ 0.3	0.0	0.0	6.4	2.7	3.7
新千歳空港	0.5	▲ 0.0	▲ 0.0	2.9	9.2	7.6
全国	-	-	-	100.0	100.0	100.0

(出所)国土交通省、東京航空局、大阪航空局